

郡山市子どもの生活実態調査

【保護者票】

- ・この調査は、中学2年生または小学5年生のお子さんがいる保護者の方に、生活の状況やお子さんのことなどについてお聞きするため、郡山市が実施するものです。調査の結果は、子育て支援や子どもの健全育成等の施策に役立てることを目的としております。
- ・質問は全部で20問あります。回答にかかる時間は約10分です。
- ・この調査票は、中学2年生または小学5年生のお子さんの保護者の方がお答えください。なお、両方のお子さんがいらっしゃる保護者の方には、同じ調査票が二通配られますが、各調査票は、それぞれのお子さんのことについてお答えいただきますようお願いいたします。
- ・お子さんにも同時にアンケートをお願いしていますが、お子さんが自由に回答できるよう、お子さんの回答した調査票は見ないようにお願いいたします。
- ・この調査票は無記名です。名前を書く必要はありません。
- ・ご回答は、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
- ・ご記入いただいた調査票は、お子さん用の薄黄色の小さい封筒（お子さんが回答済みの調査票を入れ封をしたもの）と一緒に大きい封筒に入れて、ほかの人に見られないように封をしてください。提出は、お子さん通じてクラスの担任の先生へお渡しください。
- ・この調査票は、調査の目的以外には使用しません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

調査担当：郡山市こども部こども政策課こども企画係

※ 調査票の開封・集計は、調査会社が行います。

SDGs未来都市 郡山市

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続き柄でお答えください。※この調査で「お子さん」とは、調査対象となる中学2年生または小学5年生のお子さんのことをいいます。以下同じ。

1	父親（継父を含む）
2	母親（継母を含む）
3	祖父母
4	その他

問2 お子さんと生計を同一にしているご家族の人数（お子さんを含む）を教えてください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めてお答えください。また、お子さんの兄弟姉妹の人数を教えてください。

・ご家族の人数（ ）人 ※お子さんを含む
・お子さんの兄弟姉妹の人数（ ）人 ※いない場合は「0」を記入

問3 問2で回答した「ご家族」に、次のような方はいらっしゃいますか。（あてはまるものすべてに○）

1	介護・介助が必要な方（※介護認定の有無は問いません）
2	障がいを持っている方（※障がい者手帳交付の有無は問いません）
3	3か月以上、病気治療中の方（※生活習慣病の治療は含みません）
4	上記のような方はいない

問4 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

1	結婚している（再婚・事実婚を含む）
2	離婚
3	死別
4	未婚
5	親はいない、わからない

問5 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。（ア、イそれぞれについて、1～6のあてはまるもの1つに○）

	ア 母親	イ 父親
正社員	1	1
自営業・個人事業主	2	2
嘱託・契約・派遣社員	3	3
パート・アルバイト・非常勤	4	4
働いていない（主婦・主夫含む）	5	5
親はいない、わからない	6	6

問6 お子さんの親の、過去1か月間の1日平均労働時間を教えてください。（ア、イそれぞれについて、1～8のあてはまるもの1つに○）

	ア 母親	イ 父親
働いていない	1	1
3時間未満	2	2
3時間以上～6時間未満	3	3
6時間以上～8時間未満	4	4
8時間以上～10時間未満	5	5
10時間以上～12時間未満	6	6
12時間以上	7	7
親はいない、わからない	8	8

問7 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。（ア～ウそれぞれについて、1～4のあてはまるもの1つに○）

		よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない
ア	授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
イ	PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4
ウ	地域や町内会の行事への参加	1	2	3	4

問8 あなたとお子さんとの関わりについて、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。（ア～サそれぞれについて、1～4のあてはまるもの1つに○）

		あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
ア	お子さんに本や新聞を読むようすすめている	1	2	3	4
イ	お子さんと、社会の出来事やニュースの内容について話している	1	2	3	4
ウ	お子さんが勉強する意欲や時間を持てるよう声かけや環境に気を配っている	1	2	3	4
エ	お子さんと、お子さんの身だしなみや言葉づかいについて話している	1	2	3	4
オ	お子さんと、友達とのつきあい方や接し方について話している	1	2	3	4
カ	お子さんと、図書館や美術館などの文化施設に行っている	1	2	3	4
キ	お子さんが興味を持った分野の本を買ってあげている	1	2	3	4
ク	お子さんに毎日新しいマスクやハンカチを持たせるよう気をつけている	1	2	3	4
ケ	お子さんの睡眠時間を把握している	1	2	3	4
コ	お子さんの食事内容を把握している	1	2	3	4
サ	お子さんの夢や希望を応援できている	1	2	3	4

問9 お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。（ア、イそれぞれについて、1～6のあてはまるもの1つに○）

	ア 保護者の希望	イ 現実的な進路
中学まで	1	1
高校まで	2	2
短大・高等専門学校（※1）	3	3
専門学校（※2）	4	4
大学またはそれ以上	5	5
まだわからない	6	6

※1：中学校卒業後、主に技術系の分野を専門的に学ぶ5年制の学校

※2：高校卒業後、技術や芸術など様々な専門分野を学ぶ2年制の学校

問 10 前の質問の「イ 現実的な進路」で選んだ答えの理由はなんですか。（あてはまるもの1つに○）

1	お子さんがそう希望しているから
2	親（保護者）がそう希望しているから
3	一般的な進路だと思うから
4	お子さんの学力から考えて
5	家庭の経済的な状況から考えて
6	その他

問 11 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。（ア、イそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○）

	ア 子育てに関する相談	イ 困った時のお金の援助
頼れる人がいる	1	1
頼れる人がいない	2	2
そのことではひとに頼らない	3	3

問 12 前の質問で「1 頼れるひとがいる」と答えた場合、それはだれですか。（ア、イそれぞれについて、1～7のあてはまるものすべてに○）

	ア 子育てに関する相談	イ 困った時のお金の援助
家族・親族	1	1
友人・知人	2	2
近所の人	3	3
市役所の相談・支援窓口	4	4
民生委員、児童委員	5	5
民間の相談・支援機関	6	6
その他	7	7

問 13 あなたは、現在の暮らしの状況をどう感じていますか。（あてはまるもの1つに○）

1	大変ゆとりがある
2	ゆとりがある
3	ふつう
3	苦しい
4	とても苦しい

問 14 世帯全体のおおよその年間収入（※）はいくらですか。2021 年の年間収入についてお答えください。（あてはまるもの 1 つに○）

※収入には、生計を同一にしている家族全員の次の収入が含まれます。

給与、賞与、事業所得・不動産所得（必要経費を除く）、公的年金、個人年金、児童（扶養）手当、養育費、仕送り、生活保護

1	1 0 0 万円未満	9	4 5 0 万円～5 0 0 万円未満
2	1 0 0 万円～1 5 0 万円未満	10	5 0 0 万円～5 5 0 万円未満
3	1 5 0 万円～2 0 0 万円未満	11	5 5 0 万円～6 0 0 万円未満
4	2 0 0 万円～2 5 0 万円未満	12	6 0 0 万円～7 0 0 万円未満
5	2 5 0 万円～3 0 0 万円未満	13	7 0 0 万円～8 0 0 万円未満
6	3 0 0 万円～3 5 0 万円未満	14	8 0 0 万円～9 0 0 万円未満
7	3 5 0 万円～4 0 0 万円未満	15	9 0 0 万円～1, 0 0 0 万円未満
8	4 0 0 万円～4 5 0 万円未満	16	1, 0 0 0 万円以上

問 15 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。ただし嗜好品、高価な衣類は含みません。（あてはまるもの 1 つに○）

1	よくあった
2	ときどきあった
3	まれにあった
4	まったくなかった

問 16 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1	電気
2	ガス
3	水道
4	家賃
5	通信費（携帯電話代など）
6	該当するものはない

問 17 全体として、あなたの最近の生活にどのくらい満足していますか。「5」（十分に満足している）から「1」（まったく満足していない）の数字で教えてください。（あてはまるもの1つに○）

5：十分に満足している ～ 1：まったく満足していない				
5	4	3	2	1

問 18 あなたのご家庭では、次の制度を現在利用していますか。（ア～エそれぞれについて、あてはまるもの1つに○）

（※最後のページに、各制度の問い合わせ先を掲載しています。）

	利用している	利用していない
ア 就学援助（※1）	1	2
イ 生活保護（※2）	1	2
ウ 生活困窮者自立支援制度（※3）	1	2
エ 児童扶養手当（※4）	1	2

※1：経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助

※2：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに受けられる援助

※3：自立に向けた支援プランの作成、家賃補助、就労支援、子どもの無料学習支援

※4：所得が一定以下のひとり親世帯の生活支援のための手当

問 19 あなたは、次の取り組みや相談窓口を知っていますか。（ア～オそれぞれについて、1、2のあてはまるもの1つに○）

（※最後のページに、各取り組みや相談窓口の問い合わせ先を掲載しています。）

		知っている	知らない
ア	ハローワーク郡山マザーズコーナー（※1）	1	2
イ	子ども食堂（※2）	1	2
ウ	郡山市LINE子ども・子育て相談（※3）	1	2
エ	郡山市こども家庭相談センター（※4）	1	2
オ	児童相談所全国共通ダイヤルまたは子どもの人権110番（※5）	1	2

※1：主に子育てをしながら就労を希望する方むけのハローワーク

※2：無料または低額で食事を提供し、子どもや大人、誰でも利用できる交流の場

※3：保護者の方やお子さん自身の「不安」や「悩み」などのSNSによる相談

※4：育児や子どもの発達などに関する相談窓口

※5：子どもへの虐待についての電話相談・通報窓口

問 20 子どもが心身ともに健やかに成長し、教育の機会が均等に保障され、夢や希望を持って成長することができるようになるために、あなたが最も重要だと思うものを1つ選んでください。

1	生まれ育った環境に左右されない社会づくり
2	国や県、市の支援策
3	家庭の経済力
4	子ども本人の努力

質問は以上です。ありがとうございました。

【各支援制度問合せ先】

制度・取り組み	担当窓口	電話番号
・就学援助	郡山市学校教育推進課	024-924-2431
・生活保護	郡山市生活支援課	024-924-2611
・生活困窮者自立支援制度	郡山市保健福祉総務課	024-924-3822
・児童扶養手当	郡山市こども家庭支援課 給付係	024-924-2411
・郡山LINE子ども・子育て相談	郡山市こども家庭支援課 こども家庭相談センター	024-924-3341
・郡山市こども家庭相談センター		
・ハローワーク郡山マザーズコーナー	ハローワーク郡山	024-927-4626
・子ども食堂	郡山市こども政策課	024-924-3801
・児童相談所全国共通ダイヤル	189（お近くの児童相談所につながります）	
・子どもの人権110番	0120-007-110（法務省）	